

2020 年度第 2 回北陸公法判例研究会開催のお知らせ

残暑の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、下記の通り今年度第 2 回研究会を開催いたします。多数の方のご参加をお待ちいたしております。

記

日時： 2020 年 9 月 12 日（土）13 時 30 分～17 時 30 分

今回は、ZOOM を用いた完全オンライン研究会といたします（詳細は、追ってご連絡いたします）。会員以外の方で、参加をご希望の方は、幹事の山崎までご一報いただければ幸いです。

1. 菅沼 博子（名古屋商科大学）

〔研究報告〕日本公法学におけるギュンター・ヤコブスの刑法理論

〈参考文献〉

- ・白藤博行「『安全の中の自由』論と警察行政法」公法研究 69 号（2007 年）45-68 頁。
- ・櫻井敬子「行政警察に関する考察」警察政策 6 卷（2004 年）179-199 頁。
- ・松宮孝明「ギュンター・ヤコブスの刑法理論と日本刑法学」井田良ほか編『山中敬一先生古稀祝賀論文集〔上巻〕』（成文堂、2017 年）29-44 頁。
- ・松宮孝明「『敵味方刑法』（Feindstrafrecht）という概念について」法の科学 38 号（2007 年）20-30 頁。
- ・ギュンター・ヤコブス（平山幹子訳）「市民刑法と敵味方刑法」立命館法学 291 号（2003 年）459-484 頁（<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/lex/03-5/hirayama.pdf>）。

2. 府川 繭子（青山学院大学）

〔研究報告〕立法行為と国賠訴訟

〈参考文献〉

- ・青井未帆「立法行為の国家賠償請求訴訟対称性・再論」信州大学法学論集 12 号（2009 年）。